



# 2019年3月期第2四半期 決算説明会補足資料

2018年11月22日

## 連結の範囲

	国内	海外	計	前期末比増減
当社	1	-	1	-
連結子会社	24	44	68	+4
持分法適用会社	7	2	9	±0
計	32	46	78	+4

### 主要な異動

Ball & Doggett Groupが傘下に収めたAarque Groupを連結子会社に追加

# 連結業績 P/L

《要約連結損益計算書》

単位：百万円

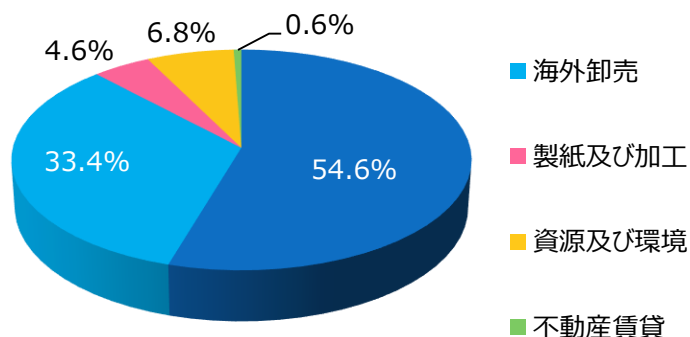
科目	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	増減	前期比
売上高	245,204	259,927	+14,723	106.0%
売上原価	218,611	229,062	+10,451	104.8%
売上総利益	26,593	30,865	+4,272	116.1%
販売費及び一般管理費	22,517	25,705	+3,188	114.2%
営業利益	4,076	5,160	+1,084	126.6%
営業外収益	805	1,141	+336	141.8%
営業外費用	776	964	+188	124.2%
経常利益	4,104	5,336	+1,232	130.0%
特別利益	1,398	390	▲1,009	27.9%
特別損失	618	428	▲190	69.2%
税金等調整前当期純利益	4,885	5,298	+413	108.5%
法人税等	1,416	1,697	+281	119.9%
四半期純利益	3,469	3,601	+132	103.8%
非支配株主に帰属する四半期純利益	238	639	+401	268.2%
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,231	2,962	▲269	91.7%

# 連結業績 P/L セグメント別構成

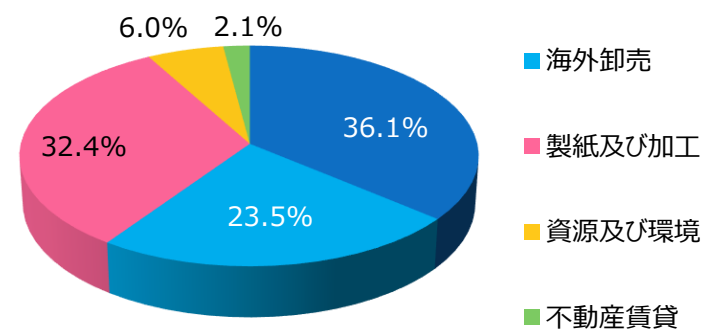
単位：百万円

セグメントの名称	外部顧客への売上高			経常利益		
	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	前期比	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	前期比
国内卸売	144,074	141,951	98.5%	2,545	2,333	91.7%
海外卸売	67,215	86,770	129.1%	288	1,519	527.8%
製紙及び加工	11,199	11,892	106.2%	804	2,093	260.2%
資源及び環境	21,306	17,768	83.4%	1,501	387	25.8%
不動産賃貸	1,410	1,546	109.7%	317	133	42.0%
調整額	-	-	-	△1,351	△1,128	-
連結損益計算書計上額	245,204	259,927	106.0%	4,104	5,336	130.0%

外部顧客への売上高構成比



経常利益構成比



# 【国内卸売】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前期比増減 (前期比)	経常利益	前期比増減 (前期比)
141,951	▲2,122 (98.5%)	2,333	▲212 (91.7%)

## ◎売上高

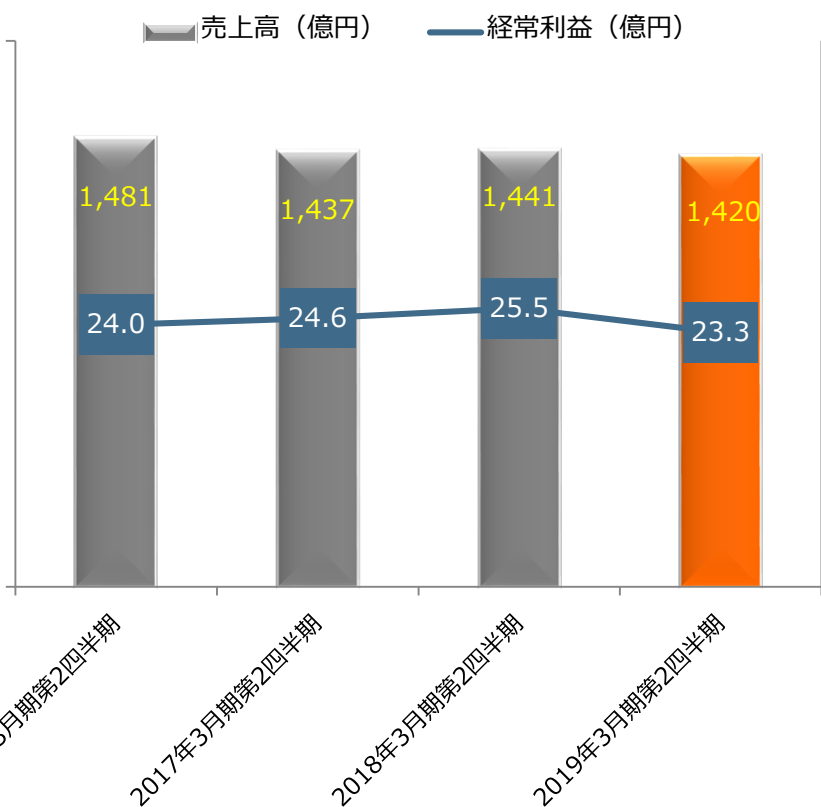
板紙が好調に推移したものの、紙の販売数量が減少した影響により、▲1.5%

## ◎経常利益

紙の販売数量減少と、子会社における販売費及び一般管理費が増加したことから▲8.3%

## ◎2018年度のトピックス

環境に優しい生分解性プラスチック「BioPBS」使用の紙コップを開発。紙コップ以外のラミネート製品も用途展開を検討



BioPBS使用の紙コップ

BioPBSの生分解の経時変化



開始時

15日後

30日後

→ 消滅

OVOL

# 【海外卸売】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前期比増減 (前期比)	経常利益	前期比増減 (前期比)
86,770	+19,555 (129.1%)	1,519	+1,231 (527.8%)

## ◎売上高

連結子会社化した Ball & Doggett Groupの業績が期首より反映されていること及び本邦からの輸出が好調に推移したことにより+29.1%

## ◎経常利益

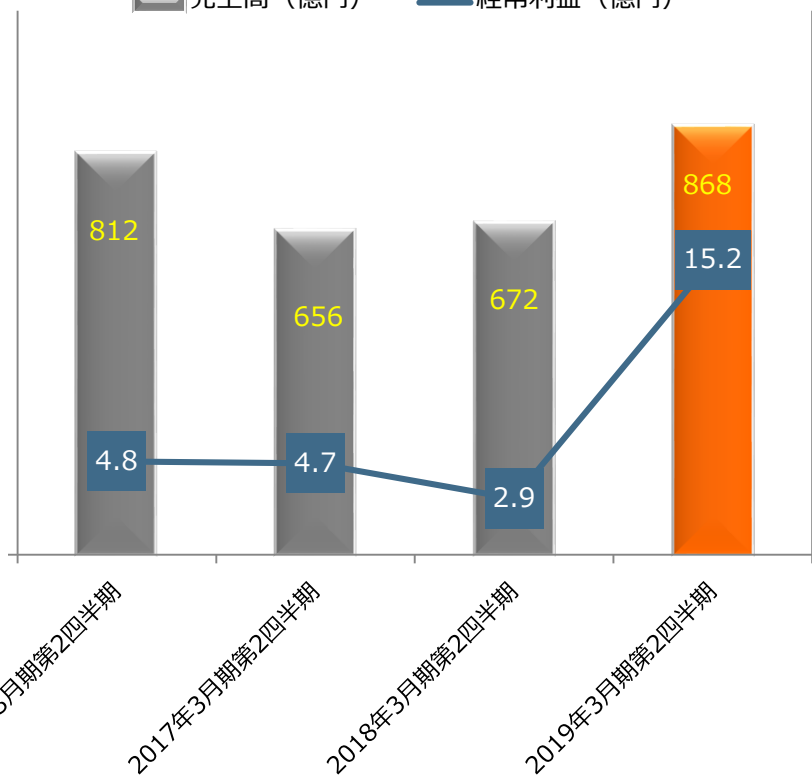
昨年は、Ball & Doggett Groupの株式取得関連費用をはじめとした統合関連一時費用を計上したことなどから+427.8%

## ◎ 2018年度のトピックス

Gould Paper 傘下のWestern-BRWが、JAN SANビジネス(\*)に参入。米国における取扱い商品を拡大。

(\*) Janitorial (清掃) とSanitation (衛生) の略。清掃業務及びそれに関わる備品の販売・修理・トレーニング等のサービスを提供する事業。

■売上高 (億円)    ■経常利益 (億円)



Western-BRW社の  
テキサス州におけるビジネス拠点

紙卸売ビジネス  
JAN SANビジネス

# 【製紙及び加工】セグメント

単位：百万円

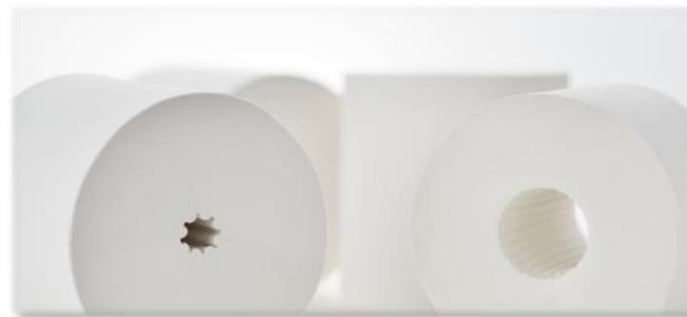
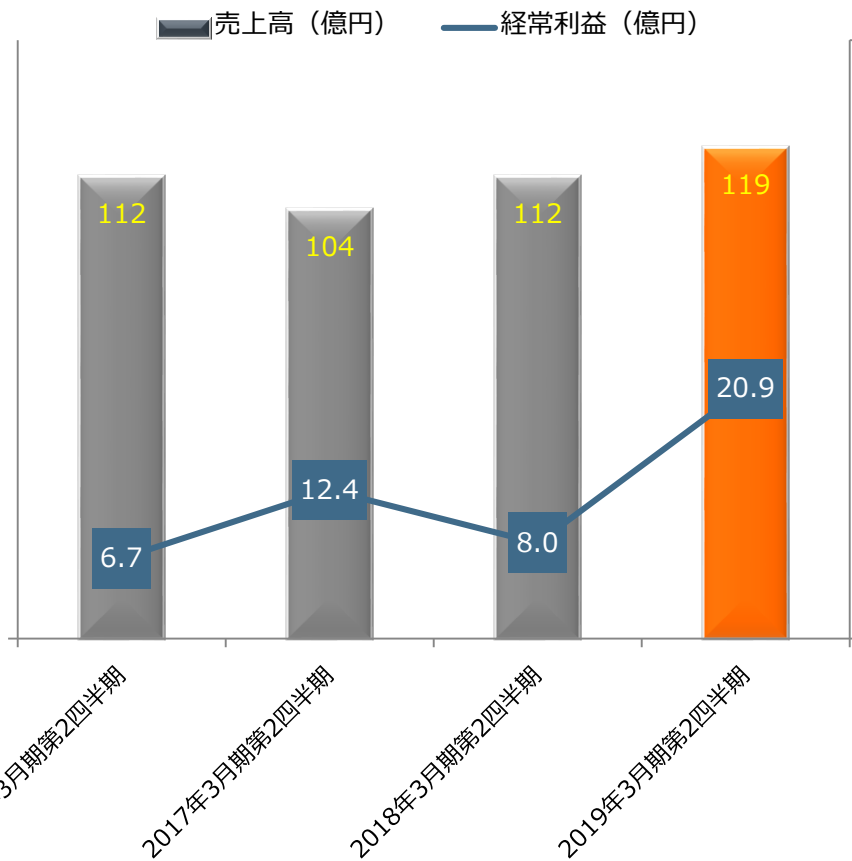
外部顧客への売上高	前期比増減 (前期比)	経常利益	前期比増減 (前期比)
11,892	+693 (106.2%)	2,093	+1,288 (260.2%)

## ◎売上高

段ボール加工事業の販売数量増加等により+6.2%

## ◎経常利益

板紙製造事業における原料古紙の調達価格が前年同期比で低下したことや、前年に実施した段ボール原紙の価格修正により+160.2%



# 【資源及び環境】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前期比増減 (前期比)	経常利益	前期比増減 (前期比)
17,768	▲3,539 (83.4%)	387	▲1,114 (25.8%)

## ◎売上高

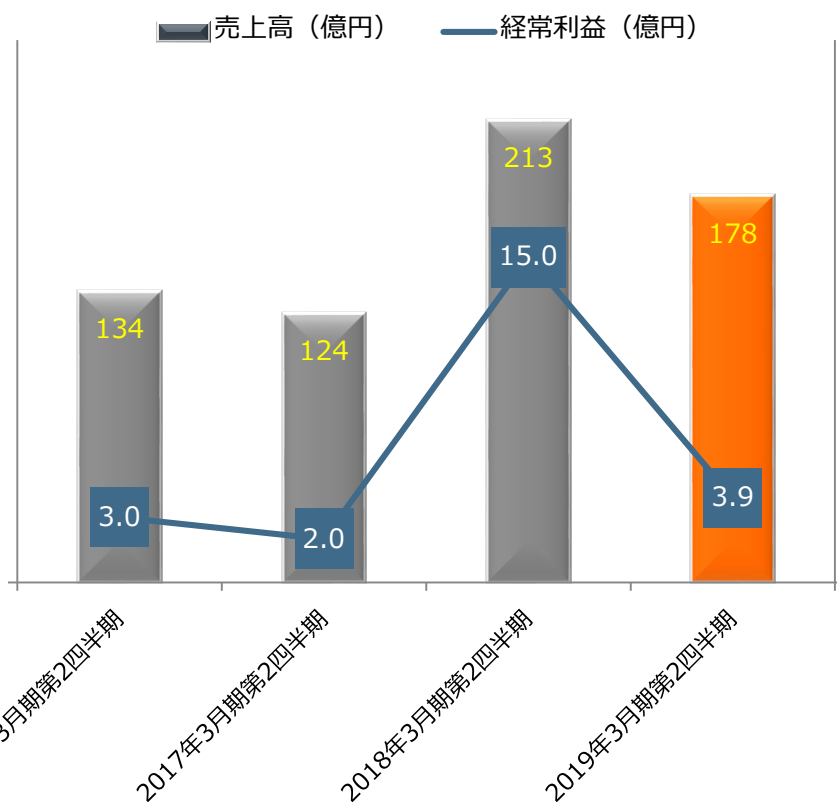
中国における廃棄物輸入規制の影響もあり、国内外向け需給が緩み古紙価格が低下したことにより、▲16.6%

## ◎経常利益

売上高同様、古紙価格の低下により、▲74.2%

## ◎ 2018年度のトピックス

- ・インドにおける古紙再資源化事業の強化を目的として、「OVOL Fibre Solution India」が営業開始
- ・Japan Pulp & Paper (M) が出資した、PKS (アブラヤシの実の種殻) の回収・販売事業を行う「OVOL New Energy」が営業開始



重機で受入ホッパーへ投入されるPKS



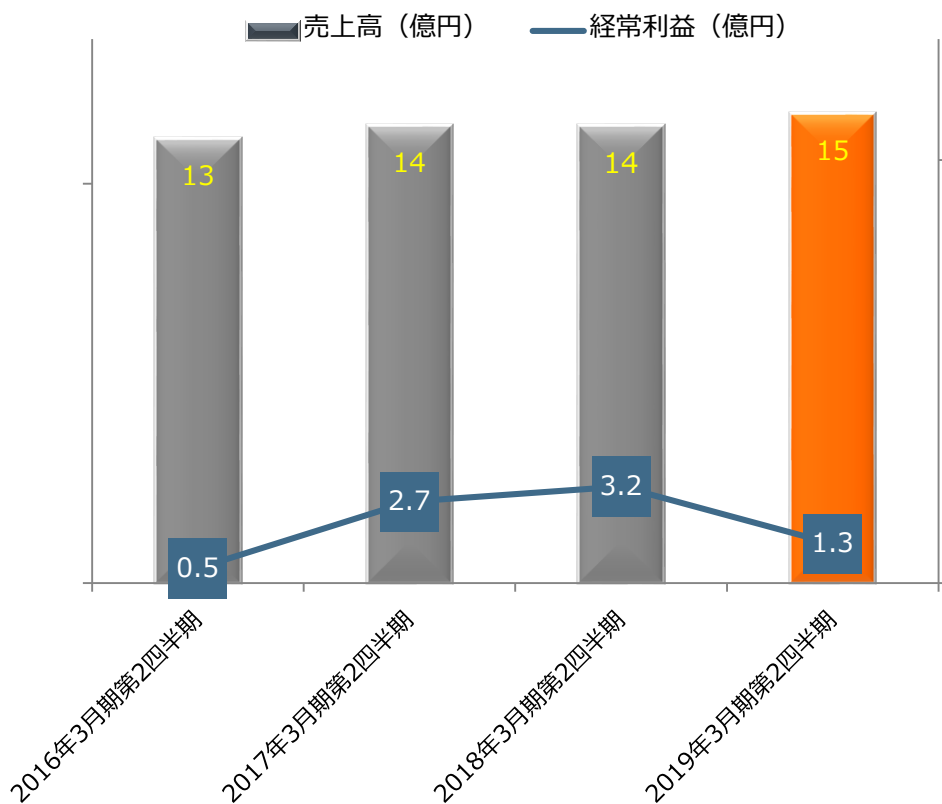
磁選機でPKSから異物を取り除く様子



# 【不動産賃貸】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前期比増減 (前期比)	経常利益	前期比増減 (前期比)
1,546	+136 (109.7%)	133	▲184 (42.0%)



## ◎売上高

高稼働が継続している既存のテナントビルに加え、本年6月30日に竣工したOVOL日本橋ビルの稼働に伴い、+9.7%

## ◎経常利益

OVOL日本橋ビルのオフィステナントの賃料収入は入居時期に応じて翌四半期以降より発生するため、当四半期においては、仲介手数料や減価償却費等の費用が先行し、▲58.0%

## ◎ 2018年度のトピックス

「OVOL日本橋ビル」竣工。

三井ガーデンホテル日本橋プレミアは9月13日開業



**OVOL**

# 連結財政状態

## 《要約連結貸借対照表》

単位：百万円

科目	2018年3月期	2019年3月期 第2四半期	前期比増減
流動資産	185,461	182,805	▲2,656
固定資産	151,806	159,516	+7,710
繰延資産	56	48	▲8
資産合計	337,323	342,369	+5,046
流動負債	190,784	181,217	▲9,568
固定負債	51,803	63,200	+11,397
負債合計	242,587	244,417	+1,830
株主資本	76,729	79,036	+2,307
その他の包括利益累計額	10,238	10,862	+624
新株予約権	217	217	—
非支配株主持分	7,551	7,837	+286
純資産合計	94,735	97,952	+3,216
負債純資産合計	337,323	342,369	+5,046
有利子負債	118,180	121,861	+3,682

## 連結業績 経営指標

	2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	前期比増減
1株当たり当期純利益	220円74銭	210円16銭	▲10円58銭
潜在株式調整後1株当たり 当期純利益	219円45銭	208円95銭	▲10円50銭
売上高経常利益率	1.7%	2.1%	+0.4ポイント
純有利子負債	111,643百万円	114,471百万円	+2,827百万円
ネットD／Eレシオ	1.30	1.27	▲0.03

## 連結業績予想

	2019年3月期予想	前期比
売上高	560,000百万円	107.4%
営業利益	12,000百万円	118.5%
経常利益	11,500百万円	115.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,700百万円	91.9%

### 売上高

- 昨年度連結したBall & Doggett Groupが通年寄与
- 日本橋室町の新規賃貸物件が7月より稼働

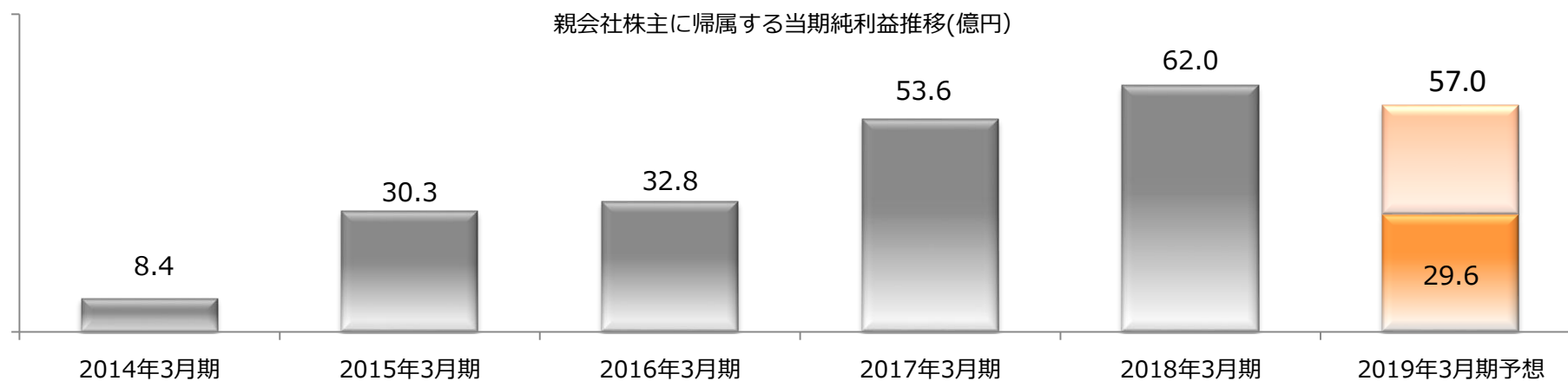
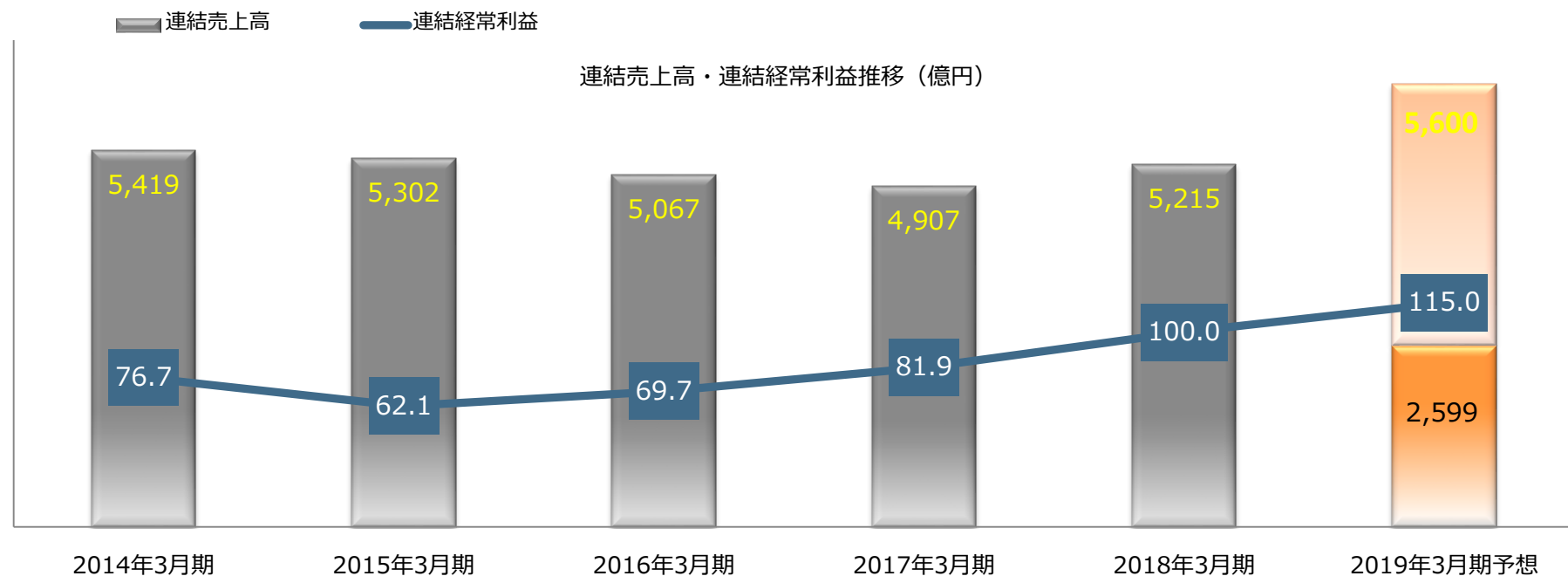
### 経常利益

- 売上高同様、Ball & Doggett Groupが通年寄与
- 段ボール原紙製造子会社の収益の改善

### 親会社株主に帰属する当期純利益

- 前期は特別利益に負ののれん発生益を計上

# 連結業績の推移





# Paper, and beyond

本資料で記載されている業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済環境や、市場動向、為替変動等に係るリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の業績予想と異なる可能性があります。